

令和2年度 坂町議会『議員』の評価

評価期間

令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日

評価実施者

中 雅洋 年齢 72 才 議員経験年数 26 年

評価日

令和 3年 3月 31日

評価の分類

◎:「よくできた」 ○:「できた」 △:「努力が必要」 ×:「殆どできなかった」

主要評価項目	評価	評価理由	課題
1. 議員活動の原則 1) 議会において、特に、言論を尊重し、自らの発言に責任を持ち、意見を述べたか。	◎	定例会での一般質問、全員協議会での提出議案に対する質疑や町の作成する長期総合計画等への意見、また産業文教委員会での進捗、議会運営委員会での質疑等、古株議員として、発言していった。	
2) 町民全体の代表者としての責務を深く自覚し、自己の能力を高める活動を積極的にしたか。	◎	大学生を中心とした、インターン生の受け入れを担当し、町議会のしくみや議員活動の1部を紹介した。 また将来、坂町に住んでもらえるよう坂町のPR等も行った。	
3) 個別的な事案の解決だけでなく、町民全体の生活の向上を目指して活動したか。	◎	災害対策重視の中、従来からの課題である、生活道路の拡幅の必要性を訴えていった。 また地区要望として、道路拡幅に向けて、町に対し、情報提供をおこない、道路拡幅につながるよう活動した。	
2. 自由討議の拡大 町政の課題や議会改革の推進について、議員相互間の自由討議（質問、討論）により議論を尽くして合意形成に努めたか。	○	自由討議は、フリー討議になり、全体の雰囲気でも合意形成している。	
3. 議会費および政務活動費 政務活動費の使途は適正かつ活動に有効に使われたか。また、議長に対して、証書類を添付した報告書を提出したか。	○	コロナ感染症拡大防止の為、県外等に研修参加が全くできず、有効に活用できなかった。報告は、3月末に証書添付し、議長に提出した。	ワクチン接種が順調に進めば、夏以降、政務活動での研修会に参加していきたい。
4. 選挙公約の評価 ①災害対策に最優先で取り組む ②生活道路の拡幅 ③排水路の整備・向上 ④住民目線を行政に反映する。	◎ ◎ ○ ○	①災害対策特別委員会にて、災害発生個所の整備状況を全員で毎月確認していった。 ②道路拡幅地区要望とあわせ、より詳細な地区の情報提供を行い、拡幅推進を行った。 ③地区要望であった災害がらみの排水路拡大箇所に対し、要望どおり拡幅できた。 ④コロナ感染拡大の中、地区要望も提出がなかった。	R3年度で災害対策の完了の目途が立たないと、排水路の全体整備は難しい、継続して取り組む。